

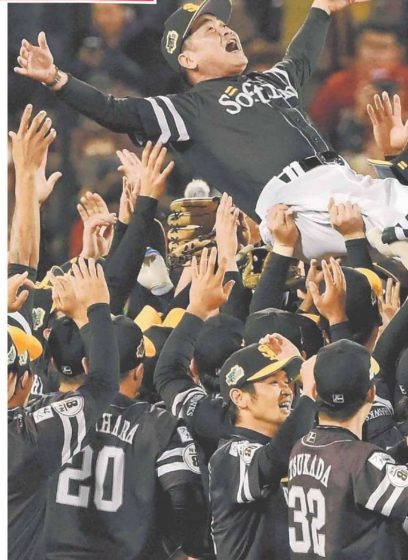
西日本スポーツ速報

2018年11月3日

甲斐MVP 日本 2年連続 工藤 日本シリーズ

プロ野球の「SMB C日本シリーズ2018」は3日、広島市のマツダスタジアムで第6戦が行われ、福岡ソフトバンク（パ・リーグ2位）が広島（セ・リーグ優勝）に2-0で勝ち、2年連続の日本一に輝いた。日本シリーズ制覇は通算9度目（南海、ダイエー時代を含む）で、工藤監督は就任4年で3度目の日本一。ソフトバンクは4回に西田のスクイズで先制。5回にもグラシアルのソロアーチで追加点を挙げた。先発

バンデンハークは6回無失点。9回は森が締めた。最高殊勲選手は、広島の盗塁を6者連続で阻止するなど活躍した甲斐が受賞した。今季のソフトバンクは主力に故障者が続出。レギュラーシーズンを2位で終えたが、日本ハム（パ・リーグ3位）、西武（同優勝）に勝ってクライマックスシリーズを突破した。マツダスタジアムでの日本シリーズ開幕戦で引き分け、第2戦で敗れたが、本拠地ヤフオクドームに舞台を移した第3戦から3連勝。第6戦も制した。セ・リーグを3連覇し、34年ぶり4度目のシリーズ制覇を目指した広島を破り、下克上での日本一を果たした。



日本シリーズ優勝を果たし、胴上げされる工藤監督（撮影・富永豊）

九州で“人気ナンバーワン”の総合スポーツ・レジャー紙



電話による新聞の購読お申し込みは 午前7時～午後8時
ダイヤル ☎ 0120-44-0120 西日本新聞社

 西日本新聞社